

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 1 年
授業者氏名 横井 聡	
題材名 「あいうえおで、くちをうごかさう」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 ひらがなを学んでいる子どもたちが、 どのひらがなも音を伸ばすと「あいうえお（母音）」になることに着目しながら、あいうえおの口・舌の動きを知ったり、発声したりすることを通して、 口形を意識して発声や発音をしようと意識することができる。	
学習材 教科書「うたに あわせて あいうえお」 ひらがな表	
成 果 まだ発声に不慣れな児童が多い。母音の口形に着目することで、はっきりとした発話を目指したい。 子どもたちは、ひらがなの各音を伸ばしながら発声することで、「（「かー：かあ」「すー：すう）」母音を見つけられるようになった。ひらがなの関連性を多角的に着目でき、文字の面白さにも気づき、進んで声を出して楽しむことができている。 舌の動きも意識することで、滑舌の良さにつながりたい。	
課 題 意識して口を動かせるよう、鏡を前にして自分の口・舌の動きを確かめる機会を持ちたい。歯があるからこそ出せる音もある。英語の「th」の発音も意識的に行うなど、様々な場面で取り上げていけると良いか。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 2年
授業者氏名 星野こず恵	
題材名 「虫歯にならないために」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 養護教諭から「本郷小の昨年のむし歯率が、富士見町の中で一番多かった」と聞き、口腔内の細菌を動画でみた子どもたちが、 自分たちの日頃の歯みがきや食事に着目し むし歯になる原因や虫歯にならないためにできることを話し合うことを通して、 歯みがきの大切さに気づき、クラスで考えた歯みがきの仕方を実践することができる。	
学習材 養護教諭の話（お昼の放送） 口腔内細菌の動画	
成 果 コロナ禍で、一斉歯みがきがなくなり、時間がない等の理由で給食後の歯みがきに時間をかけない児童もいたが、給食時のタイムスケジュールを見直し、児童が提案した動画を見ながら歯みがきをする時間を設けたことで、時間をかけて丁寧に歯みがきをする児童が増えた。	
課 題 家庭での歯みがきに対する意見もたくさんでた。歯みがきは日常のことなので、給食時だけでなく、家庭での歯みがきについても家族といっしょに見直す機会を設け、家庭の協力を得て実践していく。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 3年
授業者氏名 塩澤佑樹	
題材名 「むし歯って何だろう」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 養護教諭から「本郷小の昨年のむし歯率が、富士見町の中で一番多かった」と聞き、むし歯の影響について解説した動画を視聴した子どもたちが、 むし歯が様々な病気に繋がることに着目し むし歯を防ぐためにできることについて話し合うことを通して、 歯の健康を守るために生活を見直すことができる。	
学習材 養護教諭の話（お昼の放送） 【ズームeye】「むし歯」の原因菌は全身に影響を及ぼす(21/12/07) https://www.youtube.com/watch?v=YFNpi5KnA-k 歯みがきのうた「イ～ハ～」動画【アニメーション編】/2分53秒/ライオン https://www.youtube.com/watch?v=MSaFEbIFzCQ	
成 果 ・ むし歯が様々な病気を引き起こす要因になることを知り、むし歯の危険性や歯みがきを今すぐにでもしたいという動機付けに繋がった。 ・ 自分の食生活を見直し、砂糖の入ったものを控えたり、歯にいいものを食べたりしようという意識が芽生えた。	
課 題 ・ 歯みがきのやり方が子どもによってバラバラであった。より効果的な歯みがきについて今後子どもたちと考えていきたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名	本郷小学校	学年	4年
授業者氏名 守屋 久美			
題材名 「だれもが安心して健康に くらせる富士見町」			
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。			
主 眼 総合的な学習で、だれもが安心して健康にくらせる富士見町にしようと、町の現状について関心を持ち始めている子ども達が、養護教諭からの「富士見町はむし歯率が高い」という話題や、町制70周年を迎えた富士見町が町の人々の健康を大事にしていることに着目し、自分たちにできることを考え合うことを通して、歯や口の健康を保つためには歯みがきはもちろんのこと、他にも様々な試みが考えられることに気づいたり、健康についてより関心を深めたりすることができる。			
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYTのイラスト等） 養護教諭の話の内容 富士見町町制70周年記念事業リーフ 養護教諭の話			
成 果 自分たち子どもから、お年寄りまでの健康、歯の状態について様々な視点から意見が出された。「オリジナルの歯みがきカレンダーを作ってみんなで取り組んだらどうか」「歯並びはあごの小ささや弱さにも関係しているかも」「おじいちゃんおばあちゃんは今でも自分の歯。ウォーキングをしたり好きなことをしていると元気でいられる」「骨を強くすることも大事」等自分たちなりに、くらしの中で感じることがあった。自主学习で骨について調べ始める児童が出てきたり、「あごを強くしたりむし歯にならないためには口を動かしてつばを多くすればいいかも」と、国語の音読で口をよく動かし口形を意識し始めている様子もある。関心の広がりが見え始めた。			
課 題 児童の興味関心を大事にしながら教科横断的に、より具体的な計画を立てる。			

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 6 学年
授業者氏名 各担任	
題材名 「歯みがきの習慣をつけよう」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 本郷小学校はむし歯がある子どもが一番多いということを放送で聞いた子どもたちが、歯みがきの習慣を身につけることの大切さに着目し、週に一回、月曜日のドリルタイムに全校で歯みがきをする時間をとることを通して歯みがきの習慣を身につけることができる。	
学習材 楽しんで歯みがきに取り組むことができるような音楽	
成 果 実践段階であるため、これから子どもたちにとって歯みがきがどのように日常生活に位置付けていくのかを観察していく。	
課 題 一週間に一回の実践のため、月曜に行えばよいという認識にならないようにする必要がある。	